

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会



水鳥観察会

- 開催日：2月1日(土)
- 場所：伊庭内湖（能登川水車とカヌーランド）
- 参加者：30名
- 主催：能登川博物館、
- 共催：琵琶湖ラムサール条約連絡協議会
（財淡海環境保全財団（びわ湖一斉水鳥観察会））

越冬のために伊庭内湖にやってきた水鳥を観察し、36種類の鳥が確認できました。

小学生ゲーム大会

- 開催日：2月11日(祝) 8:30~12:00
- 場所：能登川コミュニティセンター
- 参加者：約40名
- 主催：能登川地区子ども会指導者連絡協議会(地区子連)



▲ オセロゲーム

◀ 餅つき体験と試食



子どもたちは運動不足解消のよい汗をかいてくれました。

東近江市立能登川中学校「卒業制作展」

- 開催日：2月19日(水)~ 3月2日(日)
- 場所：東近江市能登川博物館
- 主催：能登川中学校美術科



NO. 42

発行日：平成 26 年 4 月 1 日

発行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部
〒521-1223 東近江市猪子町1番地1 能登川コミュニティセンター内
IP 電話 0505-802-2793 (平日午前中) FAX : 0505-802-2793
E-mail : notomatikyo@e-omi.ne.jp
<http://members.e-omi.ne.jp/notomatikyo/>

能登川病院 地域の命を守り続けて70年間！

能登川病院の現況認識と 住民が病院に寄せる 気持ちの大事さについて

能登川病院は収支面で改善しなければならぬ状況にあります。昨年2月のまちづくり協議会発行「ホップステップ♪のとがわ」の病院特集号で、病院関係者はもとより、住人一人の問題としてとらえてもらいたく発信しました。

以来、病院フォーラムを7月に開催し、城西大学(埼玉県)地域医療の専門家 伊関友伸教授から「地域病院は医師の派遣が難しいので、住民も病院を愛し、常勤医師が来てくれる条件を醸し出す努力を見せないと存続が難しい。」と指摘されました。

その指摘をバネに「能登川病院をよくする会」を立ち上げ、志ある活動会員が参集し、病院外周の植木の剪定や花壇の整備、入院患者との会話などリハビリ支



全体会合に参加した会員の表情

援を実践し、関係者から喜ばれています。

今後も病院には繰り返し手を差し伸べることを必要とする事柄があります。会員の人数が少なく、同じメンバーが何回も参加し、負担が過重になり、継続する支障になっています。

この大事な行為を大勢の人々で分かち合い、支える気概を世間に示し、全体の熱意を発信したいものです。活動の中身はだれでもできます。やる気を持って入会され、だれもがお世話になる病院の健全経営を支えましょう。

今後、全世帯へのお願いごとですが、常勤医師の招聘を果たす一助の取り組みとして、能登川病院の勤務医を志してもらう「ハガキ版の手書き作文の提出キャンペーン」を4月、1ヶ月間行います。

各自治会長を経由して全世帯に、作成に必要な文面を届けます。そこにハガキ版枠に「能登川病院に勤めてください」の短いフレーズを綴ってもらうだけです。それぞれ自治会役員が回収され集約後「まち協」に届けられます。地区約8,200戸の参加した「熱いハガキ文」を束ねて、市長・市議会・大学病院の医局などへの請願活動に使います。

直面している高齢者治療の増加に備え、地域身近の能登川病院を存続し、命の安心が担保される地域社会を目指そうではありませんか。

(文責 能登川病院をよくする会 菊川 弘)



植栽チーム会員の活動風景



会話チーム会員の活動風景



歴史点描 ②

市史編纂室だより

江戸時代の能登川と水車

江戸時代の村々では、さまざまな農間余業がおこなわれていました。当時の古文書によると、能登川では、余業のひとつとして、「水車稼ぎ」をする者がみられ、そのために水車が作られました。

水車は川の水を堰止めたり、川幅を狭めるため、田船が運行する川筋などでは近隣村にも影響が及びます。そこで、設置の許可を得るための証文が作成されました。

たとえば、寛政11年(1799)の証文には、林村と山路村の境を接する川筋に、寛政12年をもって水車を建てたいと記されています。

また、文化13年(1816)の史料には、種村の車屋喜助と彦助が正米「早搗きの粉」を入れて精米をおこない、その工程で出た糠を牛馬の飼料に用いていたことが記されています。

こうした史料からは、江戸時代の能登川には数多くの水車が設置され、人々に活用されていた様子がうかがえます。

(出典:『東近江市史 能登川の歴史』第2巻中世・近世編)



東近江市やわらぎの郷公園指定管理運営のお知らせ

当まちづくり協議会は平成24年4月1日から能登川コミュニティセンター、やわらぎホール、能登川勤労者会館の3館を指定管理者として管理運営をしています。

今般、地元各種団体様の推挙を得て、平成26年4月1日から東近江市やわらぎの郷公園の指定管理を行うことになりました。

これら4施設がこれまで以上に住民のみなさまに身近な施設となるように、管理運営をしていきますので、ご理解ご協力をお願いします。



- 所在地 … 〒521-1233 東近江市南須田町4番地
- 駐車場台数 … 約120台
- 開場時間 … 通年 9:00~16:00
- 休 園
 - 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開園します）
 - 祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は、翌日の火曜日と翌々日の水曜日）
 - 年末年始（12月28日～翌年1月3日）
- 主な施設
 - テニスコート 6面（1面1時間300円）
 - 屋根付多目的広場（ゲートボール4面） 2,054平方メートル（1面1時間300円）
 - 親子広場 2,000平方メートル（無料）
 - 芝生広場 5,000平方メートル（無料）
 - *市外の方が利用される場合は施設使用料が2倍になります。
- 交通アクセス … JR 能登川駅から車で10分

事務所仮移転の まち協 3案内

当まちづくり協議会は東近江市能登川支所の耐震改修工事並びにコミュニティホールの新築工事の施工に伴い、平成26年度には現コミュニティセンターへ一時仮移転いたします。

新事務所の住所などは右記のとおりです。

なお、上記の諸工事が完了した後の平成27年度からは、コミセンとともに、改修後の支所に再移転する予定です。

簡単テントの貸出し・長尺印刷などは、変わらず行います。ご利用ください。

■仮移転先（平成26年4月1日～）

- 住 所：能登川コミュニティセンター3階
〒521-1223 東近江市猪子町1番地1
 - 電話番号：0505-802-2793（平日午前中）
 - F A X：0505-802-2793（終日受信）
- } 現状と変更
ありません。

能登川北学童保育所

よし刈り・よし編み体験

12月17日(火)・1月7日(火)

「地域の産業でもある^{すだれ}簾作りをしよう！」と地域の人に指導をいただき『よし刈り』『よし編み』をしました。よしの群生に足を踏み入れ刈り取り、それを後日1本1本編み上げて簾に仕上げました。

夏には、学童保育所の日よけとして使います。

地域にはこんなにいいものがあるんですね。



ご協力

ありがとうございました

第10回 2013 Lighting Bell in NOTOGAWA

ライティングベル実行委員会

今回は、平成の合併に向けて2004年に垣見湧水公園に初めてイルミネーションを点灯して10年目を迎えることができました。これもひとえにみなさま方のご協力と感謝申し上げます。

みんなの公園にみなさまが集い・語らえる場所作り。感激と感嘆と笑顔のため、できるだけ自由参加のイベントとしていますが、飾り付け準備・模擬店・出演など多くのかたがたが「今年も来たよ」と声をかけていただけるようになり、続けてきて良かったと思う年でした。

準備にあたりましては、11月16日より1ヶ月間の土日に約250名が準備

にかかわっていただきました。地域の自治会の有志や学童のみなさまそして地域外では稲枝地区青少年育成協議会や蒲生地区まちづくり協議会の「あかねソーラン」のみなさまなどイルミネーションをとおしてふれあいが広がりました。

ただ反面、飾り付けの下地が壊されたり、イタズラされたり残念なこともありましたが、18,000人余りの人がご来場いただき「今年は去年よりきれいね」と励ましていただきまして今後も続けていこうと勇気がわいてきます。

寒い時期のイベントではありますが、多くのかたがたのご参加、ご協力

いただいていることに感謝申し上げます。また、近隣のかたがたには何かとご迷惑おかけしました。ご理解ご協力誠にありがとうございました。

2013年 収支報告

(単位：千円)

項 目	収入	支出	差額
繰 越 金	323	0	323
ガードマン費用(注)	150	255	△105
寄 付 金	362	0	362
ワンコイン寄付(点灯期間中)	329	101	228
広 報 費	0	65	△65
固 定 経 費	0	226	△226
消 耗 費	0	85	△85
イルミ球購入費	0	372	△372
模 擬 店 収 益	308	201	107
合 計	1,472	1,305	167

(注)ガードマン費用のうち150はまち協より補助

次年度に繰越 167

のとがわ コミセンだより

平成26年度 第1号
発行日：平成26年4月1日
発行：能登川コミュニティセンター
【電話】42-3200
【FAX】42-3222
【IP】0505-801-3200

地域いきいき子ども塾 「小学生かるた大会」開催

■主催：能登川地区地域教育協議会（事務局：コミセン）

2月1日(出)、やわらぎホールにて今年で3回目となる「小学生かるた大会」が開催されました。低学年10組・高学年12組の合計22組（44名）の参加者が集まり、各ブロックごとに対戦しました。競技に集中する子どもたちの姿は真剣そのもので、審判員が緊張してしまう程。勝って大喜びする子どもがいれば、負けて悔しそうにするも、来年必ずリベンジすると宣言してくれる子どもたち。みんな大健闘でした!!



能登川☆青年団

滋賀県中に友達つくろう計画開始！

能登川まちづくり推進会議参画団体の紹介



主な活動 および イベント紹介

～ 基本 年がら年中 笑いあいの青年団 ～

7月 **ドラゴンカヌーヤングフェスティバル**
能登川青年団最大イベント全国から約1000人が集まる！
そのスタッフになりませんか？



8月 **能登川BON!おどり**

司会、ゲーム、屋台すべて私たちのしたいように作れるお祭り！

10月 **団員旅行&屋台**

友だち誘って旅行へGO!! 青年団名物たこせんを
ふれあいフェアで売りましょう

12月 **サンタさんいらっしやい**

サンタ、ガール、トナカイになりプレゼントと夢を届けます！
子ども好きにはたまらないイベント！



3月 **ボードツアー**

他団体との交流必見！みんなでボードで思いで作ろう！

お気軽に連絡ください！ ■電話：0748-42-6240（21:00～）

■メールアドレス：notogawa_seinendan@yahoo.co.jp ■活動時間：毎日 21:00～（だれかがいます笑）

■場 所：能登川コミュニティセンター横（プレハブ） 18歳から30歳ぐらいの同世代が集まっています。

そのほか、能登川で行われるイベント関係には参加、能登川を盛り上げたい若者！ 滋賀県中に友だち作りたい人必見！

春にはお花見☆夏にはドラゴン
秋には旅行☆冬にはサンタ
楽しい企画が盛りだくさん！

少しでも、
興味をもたれた人は
今すぐ連絡してください
私たちはいつでも
大歓迎です